

令和5年6月定例市議会

提案理由説明書

《先議案件》

佐世保市

おはようございます。

梅雨の季節を迎え、蒸し暑い日が続いておりますが、本日ここに6月定例会の開催をお願いいたしましたところ、ご出席賜りありがとうございます。

また、先ほど表彰を受けられました市岡議員、長野議員におかれましては、受賞おめでとうございます。

心からお喜びを申し上げる次第でございます。今後ますますの御活躍を期待申し上げます。

今回提案しております議案につきましては、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、先の低所得の子育て世帯や住民税非課税世帯に対する生活者支援に引き続き、特に物価高騰等の影響が顕著に表れている飲食業や宿泊業、小売業といった各種事業者等に係る支援策を早急に実施することにより、地域経済の回復・活性化を目指すとともに、生活者と事業者の両分野への支援を行うことで、相乗的な効果を生み出していきたいと考えておりますことから、先議案件として提案いたしました次第でございます。

それでは、ただいま上程されました議案の提案理由の説明に入ります前に、今回の補正予算の概要について説明申し上げます。

今回の補正予算は、一般会計において、本年3月に決定された国の「物価高克服に向けた追加策」を受けて実施する「医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援」として、保護者負担額を増額することなくこれまでと同等の栄養バランスや量を保った給食を提供するための食材費の価格上昇相当分に係る私立保育所等運営費など5,580万円を計上するとともに、「農林水産業における物価高騰対策支援」として、粗飼料及び代用乳に係る価格上昇相当分に対し支援を行う牛の飼料価格高騰に関する臨時支援事業費1億5,259万円を計上いたしております。また「中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援」として、市内事業者の支援及び外貨獲得による域内経済の活性化を図るための地域通貨発行事業費など4億4,762万円や創造・販路支援事業費などに係る財源組替を計上したほか、「地域公共交通や地域観光業等に対する支援」として、アフターコロナにおける国内客の更なる取り込みやインバウンド観光などの誘客に向けた施策を実施する誘客拡大緊急対策事業費8,160万円を計上し、合計で7億3,761万円を計上いたしております。

それでは議案につきまして提案理由を説明申し上げます。

第53号議案 令和5年度佐世保市一般会計補正予算（第4号）

今回の補正予算は、7億3,761万円でございます。この結果、予算の総額

は、1, 228億2, 751万円と相成っております。

民生費でございますが、児童福祉費におきまして、私立保育所等運営費など3, 991万円を計上いたしております。

農林水産業費でございますが、畜産業費におきまして、牛の飼料価格高騰に関する臨時支援事業費1億5, 259万円を計上いたしております。

商工費でございますが、商工費におきまして、地域通貨発行事業費など4億4, 762万円を計上し、観光費におきまして、誘客拡大緊急対策事業費8, 160万円を計上いたしております。

教育費でございますが、教育総務費におきまして、私立幼稚園等運営費1, 589万円を計上いたしております。

これらの経費を賄う財源といたしまして、

国庫支出金 7億5, 031万円
を計上し、

繰越金 1, 270万円
を減額計上いたしております。

以上、何とぞよろしくご審議のうえ、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。